



# 奄美医療生協NEWS

## お元気ですか

発行者  
奄美医療生活協同組合  
鹿児島県奄美市名瀬長浜町8-7  
電話0997-52-0585  
FAX 0997-52-8881

### 組合員交流集会

9月20日～22日にかけて、各区で組合員交流集会が開催されました。(参加(北): 組合員10・職員5、(南): 組合員7・職員3、(徳): 組合員13・職員5、(三区合計): 43名。) 議題は2つで、1つ目は、『助け合いの会』の活動交流、2つ目は、『秋の生協強化月間』についての取り組み報告です。

まず、『助け合いの会』では、「助け合いの会の活動を広げるためには、コーディネーターの更なる増加・養成が必要ではないか？」の考えに基づき、各区でコーディネーターに必要な知識や役割についての学習と、コーディネーターらによる活動報告を行い、活発な意見が交わされました。

次に、『生協強化月間の取り組み』では、各事業所・支部から具体的な取り組み内容についての報告があり、情報を共有し決意を新たにすることが出来ました。

交流会後、10.1強化デーに向けて、全事業所・支部とも確実に実績を積み上げており、月間の良いスタートが切れたと思います。

(地域支援部 / 石井 仁久)

- 2面  
・共同組織活動交流集会
- 3面  
・くらしに役立つ制度のはなし  
・平和・社保の取り組み  
・ゆいちゃんがい
- 4面  
・「平和写真コンテスト」作品募集中
- 5面  
・ハツラツ組合員インタビュー  
・理事会だより
- 6面  
・インフルエンザ予防接種案内



「オキナワギク」(沖縄菊)を知っていますか。

島にミーニシが吹き、サシバが村の小さな空に甲高い声を響かせる頃、海岸に面した崖地や岩場に咲くキク科シオン属の多年草のことです。

ものの本によると、奄美群島にはオキナワギクとイソノギク(磯野菊)・オオシマノジギク(大島野路菊)の3種が自生し、いずれも固有種で絶滅危惧植物に指定されている。

海辺の散策帰り、秋の夕日は山の端に沈みかける頃、淡い光を受けた岩場に、その割れ目に沿ってひっそりと咲く可憐な白い花、根を張るにはあまりにも頼りない土、あるときは荒波をまともに被り潮風に晒され、強い日差しにも耐え、それでも空に向かって花茎をしっかりと伸ばし静かに自己の存在を確かめている、そんな花なのです。

それは、厳しい自然環境の中、かつてのシマツチュ(島人)達の味わった過酷な暮らし、そんな中でもどっしりと大地に根を下ろし、逞しく生きてきた私たちのウヤフジガナシ(祖先)にも通じるものがある。今年も花の季節が近い。

山郷支部 盛 茂喜



# 共同組織活動交流集会



9月11日～12日にかけて、各区で『第15回全日本民医連・共同組織活動交流集会 in 山梨』に参加しました。(参加(三区合計): 9/11・60名、9/12・60名。)

この研修会は、当初『2020年に全国から山梨に集まって2日間の研修を行い、山梨の美味しい物を頂きながら交流を深める』ものとなる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症のパンデミックが収まらず、2年間延期され、今回ようやくオンラインにて開催されたものです。両日研修会に参加され、分科会の中で報告も行った大和支部支部長の江崎信子さんから感想文が寄せられましたので、以下にご紹介いたします。

「『富士のふもとに思いをはせ、コロナ禍に立ち向かい、つながりを広げる共同の“わ”～憲法・平和・いのち・人権を大切に誰ひとり取り残さないまちづくりを!～』を集会テーマに、山梨会場で初めてのオンライン開催が行われました。

1日目は全体会で、オープニングは地元高校生による『すいれき太鼓』で始まりました。続いて山梨民医連の紹介、山梨勤医協の倒産と再建の動画が放映されました。基調報告は、山梨交流会のテーマに思いを込めた説明がありました。

記念講演は、『貧困・格差による健康問題と共同組織の役割』について、京都大学大学院の近藤尚己氏のお話でした。内容は、健康に影響する要因としての①個人の生活習慣、②人との心地よいつながり、③社会経済状況・生活環境があげられ、貧困格差がコロナ禍で拡大している現在、個人の努力では解決するには困難で、社会の仕組みが問われ、働きかける運動が共同組織であることを実感しました。また、興味深いのは、山梨は『健康寿命日本一』で検診率が高い、元気に働いている人が多い、ボランティア活動が盛んで社会とのつながりをもって生きることが示唆されました。その後、指定報告4演題(憲法を守る取り組み、認知症に優しいまちづくり、平和の取り組み、組合員3,000人対話行動)が行われました。



現地企画は『山梨勤医協倒産の闘いと教訓』の内容で、1983年、日本医療史上最大の倒産で、その当時勤務していたので刻々とニュースが送られ、その記憶が蘇ってきました。「山梨から民医連の灯を消すな」と立ち上がった患者、地域の人たち、働く職員、全国の民医連の仲間

の並々ならぬ苦労で再建をやり遂げ、今日の山梨民医連が存在していると思います。2日目は分科会報告で、7つのテーマで19の会場に分かれ、オンライン形式で報告を行いました。奄美からは、『共同の“わ”を広げる』テーマの分野から発言しました。『いつでも元気』の読み合わせ班会や『句会』班会などの多彩な班会の紹介、また、コロナ禍で密を避けた取り組みをいかにするか(作品展の動画撮影、YouTubeを活用した体操や踊り、友の会デーを車で移動して行うなど)、共同組織の皆さんが知恵を出し合っ



# くらしに役立つ制度のはなし

## ■障害年金制度について②



奄美中央病院  
社会福祉士  
柳 佑多郎

(前回のあらすじ)

病気を原因に働くことに支障が生じたAさん。ある日、かかっている病院の相談員に相談し、障害年金の申請を提案されました。



年金って、お年寄りがもらうものじゃないのですか？  
私はまだ若いですよ。

**年金**と聞いたら、お年寄りがもらうイメージがありますが、国には3つの年金があります。「お年寄りがもらうイメージのある年金」は、高齢になって働けなくなったときにももらう「**老齢年金**」というもので、3つの年金の中のひとつです。

家族の働き手が亡くなったときにももらうものは、「**遺族年金**」です。「**障害年金**」は原則20歳から65歳になるまで請求可能です。「**障害年金**」は、年金法に定める基準に該当すれば請求可能である、と説明を受けました。



障害年金がもらえる基準って  
どんなものがあるの？

- 3級** 働くことに支障がある、できる仕事に限られる。
- 2級** 日常生活にサポートが必要になることがある。  
(活動範囲がほぼ家の中)
- 1級** 日常生活に常にサポートが必要。  
(活動範囲が寝室。入院中であれば病室のみ)

簡単に説明すると、上記のような基準があります。  
次回号に続く！

# ゆいちゃんがいしく No.27 Toshi



あまくま:あっちこっち やむ:痛い ハゲー:へー  
かまち:あたま まり:おしり (諸説あり)

## 平和・社保の取り組み ~皆様のご協力に感謝申し上げます~

### 【署名活動】

- ・憲法改悪を許さない全国署名
- ・生存権裁判公正な審理を求める要請書(終了)
- ・介護保険制度の改善を求める請願書
- ・安心して暮らせる鹿児島づくりに関する要請書
- ・大阪カジノ誘致計画を認可しないよう求める要請書

- 3,332 筆到達 / 目標 4,070 筆
- 1,645 筆到達 / 目標 2,125 筆
- 115 筆到達 / 目標 2,110 筆
- 245 筆到達 / 目標 399 筆
- 264 筆到達 / 目標 399 筆



# ハツラツ 組合員インタビュー

徳之島南支部担当地域理事

亀澤 志保子 さん



## 奄美医療生協の組合員活動参加のきっかけは？

私と医療生協の出会いは約26年前になります。

平成8年に父が意識不明の危篤状態で徳之島診療所に入院し医師、看護師の手厚い看護で命を取り留めたことに感謝し家族一同で喜びました。

父が助けられたことが忘れられず、何かお返しがしたいと考え在宅患者さんのピクニックの参加、デイケアでの誕生日会のボランティアなどを通して活動に参加することになりました。

## 心に残った取り組みは？

財政活動ですかね。徳南支部では10年以上前から財政活動に取り組んでいます。

令和元年には、新型コロナウイルスの影響で、全国的なマスク不足となりその時、徳田所長から『マスク作り班会を開催してはどうか？』という提案がありマスク作りを始めました。最初は『職員の方に使ってもらいたい』と思い完成後すぐに届けました。診療所で在庫不足に備えて購入していただいたので支部の財政に充てました。

その後は、受付窓口でも販売させていただき、持っていくとすぐに売り切れてしまいマスク不足で困っている方の数に驚いたことをよく覚えています。

また、九州沖縄ブロック組合員交流研修会の奄美大会にむけて、お土産として紬の貝殻ストラップも作りました。残念ながらコロナの影響で研修会は中止になりましたが、診療所の窓口で販売していただきました。

## 今後やりたいことは？

世界自然遺産に登録されたので、自分たちの島を知り多くの人に島の良さを伝えられたらいいですね。

徳南支部の運営委員も10人中8人が後期高齢者となりました。若い世代の担い手さんを作りたいですね。



## 理事会だより

第45期第4回理事会は台風14号接近に伴い省略開催（書面議決）され次の事項が議決されました。

### 1、通知事項

- ①組織・社保活動報告
- ②2022年7月経営報告

### 2、報告承認事項

- ①第45期第3回理事会議事録の承認、第4・5回常務理事会報告

### 3、協議議決事項

- ①2022年班づくり・班会開催月間のまとめについて
- ②2022年度秋の生協強化月間方針について
- ③2022年度介護ウェブ方針（最終案）について
- ④奄美中央病院事務長人事及び法人体制の見直しについて

### 4、その他の事項

- ①2022年度9月～11月日程

# 一般用インフルエンザ 予防接種

## 完全予約制

2022年10月17日(月)～  
2023年1月31日(火)

対象者 13歳以上(高校生まで保護者同伴)

電話予約時間 平日(月～金) (午前) 8:30～12:00  
(午後) 14:00～17:00  
(土) (午前) 8:30～12:00

予約期間 10月1日(土)～1月20日(金)

でんわ 0997-52-6565

接種予約可能日時(内科)	月	火	水	木	金	土	日
午前(月～土) 9:30～12:00	●	●	●	●	●	●	○
午後(月～金) 16:30～18:30	●	●	●	●	●	○	○

ご年齢	組合員(税込)	非組合員(税込)	診療料
一般(13歳以上)	2,150円	3,550円	内科

※65歳以上の方は市町村により料金が異なります。  
※その他減免がある場合がございます。受付にてお尋ね下さい。

2022年9月 奄美中央病院 病院長

2022年度

## 小児科インフルエンザ予防接種のご案内

★対象者 生後6ヶ月～13歳未満 ※13歳以上は内科(要予約)

★接種期間 2022年10月18日～2023年1月11日まで ※完全予約制

★予約方法(インターネット予約は2022年10月1日 8時30分より可能です)

予約方法	対象
<b>ネット予約(仮予約)</b> ※後日当院からの折り返しメールで <b>予約確定</b> となります! ※仮予約の切り替え→接種希望日の 6日前から9日(実施期間中)となります。 (詳細確認の為、御了承下さい) 上記のQRコードからどうぞ ↑ URL: <a href="https://select-type.com/rsv/?id=718112HrHDC&amp;c_id=82216">https://select-type.com/rsv/?id=718112HrHDC&amp;c_id=82216</a>	3歳以上～13歳未満で、 <b>インフルエンザ(単独)のみ</b> <受付時間> 火曜日 15:30～17:30 水曜日 14:30～16:30
<b>電話予約(52-6565)</b> ※月～土曜日 9:00～12:30(電話受付時間) ※母子手帳をお手元におかけください。	<受付時間> 水曜日 14:30～16:30 木曜日 13:30～16:30 金曜日 13:30～15:30 生後6ヶ月～13歳未満 ・インフルエンザ単独 ・乳幼児～13歳未満 ・インフルエンザ単独 ・インフルエンザ+定期予防接種 ・定期予防接種

当院ホームページにて問診票(PDF)が事前に取り寄せ可能です。ぜひご利用ください  
 予約票は当日受け取り、記入可能です。

★接種回数とご料金 (2回目は2週間あけて接種します)

ご年齢	接種回数	ご料金	
		組合員	非組合員
生後6ヶ月～3歳未満	0.25ml×2回	¥2,050×2回	1回目: ¥3,550 2回目: ¥3,050
3歳以上～13歳未満	0.5ml×2回		

★注意事項(※必ずお読み下さい)

- ・接種当日は、来院順での診察・接種となります。
- ・体調によっては接種を延期する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・接種当日は、母子手帳を必ずお持ち下さい。

奄美中央病院 小児科

2022年度

## インフルエンザ予防接種

今年度も、コロナ感染症の関わりもあり、在庫が早々に無くなることも予想され、在庫が無くなり次第、予防接種を終了とさせていただきます。ご理解をよろしくお願いたします。尚、予約は受け付けておりませんのでご了承ください。

当診療所での今年度のインフルエンザワクチン接種は、**3歳0カ月以上を対象**とさせていただきます。ご了承ください。

コロナワクチン接種後、2週間が経過していないとインフルエンザワクチン接種は行えません。

ご注意ください。

下記日数・回数での予防接種開始となります。

接種開始 → 10月17日(月)～ ワクチンの在庫が無くなり次第終了  
 毎週 土曜日・日曜日・祝日を除く診察時間内、  
 午前9時30分～12時迄。夕診時は17時～17時45分迄  
 とさせていただきます。

対象年齢	接種回数	金額
65歳以上	1回	¥1,000 ※瀬戸内町の問診票を必ず持参ください。
一般		
13歳以上～65歳未満	1回	¥3,550
3歳0カ月～13歳未満	2回	1回目: ¥3,550 ・ 2回目: ¥3,050
組合員		
13歳以上～65歳未満	1回	¥2,150
3歳0カ月～13歳未満	2回	1回目: ¥2,050 ・ 2回目: ¥2,050

現在、組合員加入 受付中 です。

(「当日加入」でも組合員割引が適応となります)

この機会に、お得な奄美医療生協の組合員割引 をご利用ください。

不明な点があれば、受付 または 看護婦 へお尋ねください。



南大島診療所

## インフルエンザ予防接種のご案内

接種期間 2022年10月17日(月)から

2023年1月31日(火)まで

予約が必要です

お得な組合員割引制度をご利用下さい

区分		徳之島町・天城町・伊仙町	
13歳未満	生協組合員	①回目 2,050円	②回目 300円
	※2回目要予約票	上記以外	①回目 3,550円 ②回目 1,300円
13歳以上	生協組合員	2,150円	
	上記以外	3,550円	
13～18歳未満	生協組合員	450円	
	※要 予約票	上記以外 1,050円	
65歳以上	生協組合員	550円	
	※要 予約票	上記以外 1,050円	

予防接種費用の助成は以下の通りです

65歳以上の方(接種期間中に65才になった時点からの助成となります)

および13歳以上18歳未満の方 町からの予約票を必ずご提出下さい。

60～65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全の身障手帳1級をお持ちの方

保健センターで予約票の発行手続きが必要です。

生活保護の方(65歳以上) 天城町・伊仙町 … 上記と同じ  
 徳之島町 … 生協組合員: 負担無し 組合員以外: 550円

予防接種受付時間  
 【午前】7:30～12:00(開始8:45～)  
 【午後】火曜・木曜 12:00～17:00(開始17:00～) 金曜(開始15時～)

※午後については医師体制により日曜、接種時間に変更が生じる場合がありますのであらかじめご了承ください。



徳之島診療所 ☎ 0997-83-2131